

平成30年4月27日

各位

会社名 株式会社ランシステム  
 代表者役職氏名 代表取締役社長 日 高 大 輔  
 (コード番号:3326)

問い合わせ先 常務取締役 面 高 英 雄  
 TEL 03 - 6907 - 8111 (代)

## 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成30年1月31日付で発表いたしました平成30年6月期の  
 通期連結業績予想及び配当予想につきまして下記の通り修正いたしましたのでお知らせいた  
 します。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成30年6月期通期 連結業績予想の修正 (平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益 (△は純損失)	1株当たり 当期純利益 (△は純損失)
前回発表予想 (A)	百万円 9,000	百万円 250	百万円 220	百万円 60	円 銭 30.92
今回修正予想 (B)	8,600	70	60	60	30.92
増減額 (B-A)	△400	△180	△160	0	—
増減率 (%)	△4.4	△72.0	△72.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年6月期)	8,466	94	101	△226	△116.09

#### 修正の理由

売上高については、当社の店舗運営事業の主幹となるスペースクリエイト自遊空間事業に  
 おいて、アミューズメント業界全体の低迷を受け、直営既存店、主に郊外立地店舗の業績が  
 当初計画を下回る推移となったこと、前期に取得した当社子会社である株式会社ランセカン  
 ドの運営店舗（自遊空間等）の業績が前年実績を超えているものの、当初見込んでいたスピ  
 ードでは増加していないこと、また、新規フランチャイズ店舗の開拓が期中に進まなかった  
 こと等により、当初見込みより減少いたしました。

利益の減少要因は、上記、店舗運営事業の売上高の減少が大きく影響しております。店舗  
 運営事業の大半を占める自遊空間店舗は、販管費のうち固定費の占める割合が高く、売上が  
 一定の金額を超えると利益が大きくなるビジネスモデルとなっております。そのため、今般  
 の売上減少に伴って利益の下げ幅が大きくなる結果となりました。全社的な販管費の見直  
 し・適正化を図り、一定の効果を得られましたが、営業利益・経常利益ともに当初を下回る  
 見込みとなりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、繰延税金資産の計上見込額の増  
 加に伴い税金費用も減少するため、概ね予想通りとなる見込みです。

#### 2. 配当予想の修正

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な施策と認識し、将来の事業展開を勘案した財務  
 体質の強化及び内部留保の確保に努めつつ、安定した配当を実施していくことを基本方針と  
 しておりますが、平成30年6月期の配当につきましては、現状の業績を鑑み、これまで未定

としておりました当期の期末配当予想を無配とし、配当を来期以降に延期させていただきます。誠に遺憾ではありますが、株主の皆様におかれましては何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

配当の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成30年1月31日発表)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成29年6月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

※業績予想数値は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上